

災害から身を守るには、自らで身を守る「自助」、地域で互いに助け合う「共助」が大変重要です。地域において「自主防災組織」を結成して、防災活動を行うことで、災害時の被害を最小限にとどめることができます。

**自主防災組織とは**

地域住民が、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、自主的に結成し、災害被害の防止（防災）や、被害の軽減（減災）のため、下図のように事前に決めた役割分担に基づいて、活動を行う組織です。

**市が認定する自主防災組織**

市が認定した自主防災組織（自主防災会）に対しては、研修や補助制度の案内などを行います。認定を受けるには申請書の提出が必要です。組織規約（会則）の写しと組織

**牛窓北小学校チャレンジ防災学習会**

沿岸部がある牛窓町長浜地区にある牛窓北小学校で、4、5年生を対象に、「災害図上訓練DIG」を活用した防災学習会を2日間開催しました。

防災学習を授業で取り入れたのは、市内では本小学校が初めてであり、児童たちは、通学路上の危険な場所を地図や現地を確認し、通学路グループごとの「避難マップ」を完成させました。この「避難マップ」は、学校内に掲示され、学校全体の防災対策に役立てられています。



DIGで通学路上の危険箇所などを確認

**うしまど地域交流フェア**



気象台による災害実験コーナー

牛窓北小学校を会場に、「災害・防災」をテーマにした三世代交流イベント「うしまど地域交流フェア」を開催し、約250名が参加しました。

牛窓北小学校児童の防災学習会の発表や、災害時の炊き出し体験、三世代交流「災害・防災スタンプラリー」を行いました。

また、起震車による地震体験や防災クイズ、紙食器作りなどのほか、学校ボランティアの皆さんの協力で炊き出しのカレーが配給されるなど、避難所の生活体験も行いました。

**豊原地区地域防災研修会**

邑久町豊原地区は、南海トラフ巨大地震による津波被害が予想されるほか、昭和51年の河川氾濫による水害を経験している地域です。

コミュニティ協議会と共催で、毎年起こり得る風水害、土砂災害をテーマに、3回の研修会を行いました。

研修会では「災害図上訓練DIG」や現地を歩いて実際に避難する際の、危険な場所や安全な場所など確認する「防災まち歩き」「防災マップづくり」を行いました。



防災マップの作成

**長船地域防災研修会**



山口大学大学院准教授瀧本氏による講演

長船地域は、昭和20年の枕崎台風での吉井川の決壊や昭和51年9月の台風17号、平成2年9月の台風19号での中小河川の氾濫により甚大な水害を経験している地域です。

研修会では、日本気象予報士会岡山県支部長渡辺雅彦氏による防災気象情報に関する講演、瀧本浩一氏による地域防災の進め方についての講演、また、社団法人岡山県建築士事務所協会小寺壽氏による住宅の耐震化についての講演を行いました。

**観光と防災を考えるセミナー**

「安全安心」であることは、これからの観光振興にも求められています。

観光関係者を対象に、東日本大震災で被災した福島県で磐梯熱海温泉を拠点に復旧復興に向けて懸命に活動している片桐栄子氏を講師に迎え、「東日本大震災から今まで」と題して、地震津波災害における旅館での被災者支援、福島第一原子力発電所の事故に伴う風評被害払拭に向けた観光客誘致活動など、地域への貢献や早期営業再開、継続に向けた取り組みについて講演を行いました。



片桐栄子氏による講演

**玉津地区地域防災研修会**

沿岸部がある邑久町玉津地区は、南海トラフ巨大地震による津波被害が広域的に予想されるほか、平成16年の台風での高潮で、甚大な被害を受けた地域です。

研修会は、コミュニティ協議会と共催で、「災害図上訓練DIG」や現地を歩いて実際に避難する際の危険な場所や安全な場所など確認する「防災まち歩き」「防災マップづくり」を行いました。



防災まち歩きの実施

**牛窓地区地域防災研修会**



災害図上訓練DIGの実施

沿岸部がある牛窓町牛窓地区も、南海トラフ巨大地震による津波被害が広域的に予想されるほか、平成16年の台風での高潮で、甚大な被害を受けた地域です。

研修会では、「これからの牛窓の安全安心を考える」と題した山口大学大学院理工学研究科准教授瀧本浩一氏による講演、南海トラフ巨大地震を想定した「災害図上訓練DIG」や「防災まち歩き」「防災マップづくり」を行いました。

【自主防災組織の組織図の一例】

	平常時の活動	災害時の活動
【本部】 会長 副会長 各班长	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間防災計画</li> <li>規約の作成、改正</li> <li>組織の役割分担</li> <li>公的防災機関との連携の確保</li> <li>防災訓練の開催企画</li> <li>回覧版の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各班との調整</li> <li>公的防災機関との連絡調整</li> </ul>
情報連絡班	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災啓発活動（パンフレット、啓発品などの作成・配布）</li> <li>防災講習会の開催</li> <li>防災マップの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の収集伝達</li> <li>本部との連絡調整</li> </ul>
消火班	<ul style="list-style-type: none"> <li>出火防止の啓発</li> <li>消火訓練（バケツリレーなど）</li> <li>消火用水、常設消火器などの確認点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初期消火活動</li> <li>消防機関への協力</li> </ul>
避難誘導班	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険地区の巡回パトロールおよび管内の状況の把握</li> <li>避難計画および住民名簿の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民の避難誘導</li> <li>避難場所などでの人員管理</li> </ul>
救出救護班	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時要援護者の確認</li> <li>応急医薬品の備蓄</li> <li>救出救護資機材の確認点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>負傷者の救出救護、応急処置</li> <li>災害時要援護者の安全確認</li> <li>医療機関への連絡</li> </ul>
給食給水班	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常用持出袋などの家庭備品の設置の呼び掛け</li> <li>非常用備蓄品の確認点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食糧、飲料水の調達と炊き出し</li> <li>救援物資の受領、分配</li> </ul>

瀬戸内市自主防災活動促進事業  
市では、平成23年度から、

0869・22・3904  
危険管理課

図を添付してください。申請書は、ホームページからダウンロードすることができます。  
HP <http://www.city.setouchi.lg.jp/housai/index.html>

自主防災組織の結成や活動の活性化を図るため、防災研修会、防災啓発活動を実施しています。平成24年度の取り組みの一部を次のとおり紹介します。

災害図上訓練DIG…DIGはDisaster（災害）Imagination（想像力）Game（ゲーム）の略。危険な場所や安全な場所などの情報を地図に書き込み、地域の災害時の被害を实体化し、具体的に対応を考える手法。